

ドル円、135 円台前半に上昇

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗
横尾 明彦

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 8 月 18 日

前営業日の市況

ドル円は 134.29 で寄り付くと、東京時間には 134 円台前半を中心に小動きとなった。海外勢参入前後に米長期金利が上昇に転じるとドル買い優勢となり、ドル円も上昇。前月とほぼ不変の7月の米小売売上高の結果も消化し、7月 FOMC 議事要旨を控えるなかで、米金利の上昇に連れて高値 135.50 まで上げ幅を広げた。議事要旨では、早期に引き締めの水準まで政策金利を引き上げることが適切とされる一方、その水準について、参加者の見方が分かれていることが確認された。米金利が低下に転じるなかでドル円は一時 135 円台を割り込み、135.10 で引けている。(横尾)

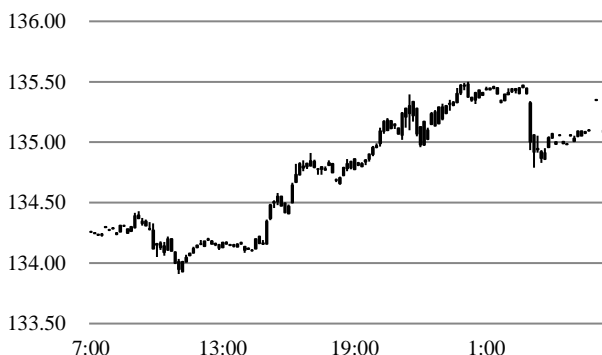
本日のポイント

本日は FRB 高官の発言に注目している。FOMC 議事要旨では、利上げペースの減速時期は示されず、複数の参加者が政策金利は短期の中立水準には達していないとみていることが確認され、9月以降の FOMC での利上げ幅をめぐる不透明感の解消には至らなかった。高官発言で引き続きタカ派姿勢が維持されれば、金利の上昇がドル円の支えとなろう。もっとも、昨日のドル円は一目均衡表の「雲」上限で上値を抑えられた。本日は雲上限が 136 円台前半まで切り上がるが、136 円台は依然遠そうだ。(齋藤)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
134.50~135.70	1.0120~1.0220	136.80~138.30

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	134.29	135.50	133.91	135.10
EUR/USD	1.0169	1.0201	1.0146	1.0177
EUR/JPY	136.64	137.88	136.28	137.46
GBP/USD	1.2097	1.2143	1.2028	1.2050

	終値	(前日比)
日経平均	29,222.77	+ 353.86
ユーロストック 50	3,756.06	- 49.16
FTSE100	7,515.75	- 20.31
ダウ工業	33,980.32	- 171.69
ナスダック	12,938.12	- 164.43
上海総合指数	3,292.53	+ 14.64
CRB 商品指数	288.87	+ 1.20
WTI 原油先物	88.11	+ 1.58
金先物	1,776.70	- 13.00
VIX 指数	19.90	+ 0.21

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.089 %	-0.002 %	0.190 %	0.016 %
独国債	0.731 %	0.154 %	1.083 %	0.112 %
米国債	3.286 %	0.024 %	2.900 %	0.095 %
英国債	2.403 %	0.248 %	2.288 %	0.163 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.014 %	+ 0.004 %
ユーロ円金利先物	99.990 p	- 0.025 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01639 %	+ 0.00003 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	2.33 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	2.6073 %	+ 0.0203 %
USD-LIBOR6ヵ月	3.50771 %	+ 0.00171 %
EURIBOR6ヵ月	0.75300 %	+ 0.01800 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.91940 %	+ 0.00690 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 8月16日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2022年2月17日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年2月21日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	コア機械受注(前月比、6月)	1.0%	0.9%
8:50	日	貿易収支(通関ベース、季調済、7月・兆円)	▲1.9	▲2.1
21:30	米	小売売上高(前月比、7月速報)	0.1%	0.0%
23:00	米	企業在庫(前月比、6月)	1.4%	1.4%

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
21:30	米	フィラデルフィア連銀景況指数(8月)	▲5.0	▲12.3
21:30	米	新規失業保険申請件数(8/13・万件)	26.4	26.2
23:00	米	中古住宅販売件数(7月・万件)	487	512
23:00	米	景気先行指数(7月)	▲0.5%	▲0.8%

時刻	地域	イベント
2:00	米	20年物国債入札
3:00	米	FOMC 議事要旨(7/26, 27分)
3:20	米	パウマン FRB 理事講演

時刻	地域	イベント
12:35	日	20年物国債入札
17:50	仏	国債入札(複数年限)
2:00	米	30年インフレ連動債入札
2:20	米	カンザスシティ連銀ジョージ総裁講演
2:45	米	ミネアポリス連銀カシュカリ総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFJ Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFJ Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFJ Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFJ Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFJ Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFJ Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。